

平成30年度入試【3年次編入学】

【西洋史】

(法文学部 社会文化学科)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は1ページである。解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。  
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。

次の(1)～(4)の問題のうちから2つを選んで答えなさい。

- (1) 古代ローマ帝国の歴史における君主と市民の関係の変化について、共和政、元首政、専制君主政という政治体制ごとの特徴と関連させて説明しなさい。
- (2) 中世農業革命について、農業技術の進歩、村落の形成、農民身分の形成という3つの現象と関連させて説明しなさい。
- (3) 「絶対王政をささえる柱として官僚制を重視する」通説を、当時の官僚の実態をふまえて批判しなさい。
- (4) EU(ヨーロッパ連合)成立の過程とその歴史的意義について説明しなさい。

\*なお、解答用紙は2枚あります。解答は、問題ごとにそれぞれ別の解答用紙に記入し、1枚の範囲内にまとめること。解答の最初に、選択した問題の番号を記すこと。